



ほり ぐち じゅん や
堀 口 順 也

こうめいとう きいんだん
公明党議員団

公共施設白書の作成と削減に向けた計画を

問 公共建築物の更新費用の試算結果が今後40年間で約4,688.9億円、年平均で約117.2億円となっているが、平成18年度から平成27年度までの10年間の年平均は約63.6億円であり、更新に必要な事業費が約53.6億円不足することとなる。

これは半数近くの床面積の更新ができない計算となるが、どのように解決していくのか。

答 現在、公共施設白書を作成する具体的な予定はないが、津市公共施設等総合管理計画に基づき、面的に地域を捉えて、地域の活動拠点となる施設への集約化や複合化を行うことにより、集約または複合される施設の廃止を行う。さらに、地域住民や地縁団体への無償譲渡などを通じ、公共施設マネジメントを進めていく。

あわせて、未利用地の売却や公共施設の空き床の賃貸借など財源の確保に努め、また、民間活力の導入による施設整備費の低コスト化を図るなど、歳入歳出の両面から取り組みを進めていく。

●その他の質疑・質問●

- 歩いた分だけポイントがたまり、景品との交換や国際貢献にもつながる「健康ポイント制度」の導入を
- 救える命を助けるために、AEDが24時間利用できる整備を
- 助かった命が避難所で失われることのないように、洋式トイレ・段ボールベッド・栄養バランス食等の備蓄を



▲24時間利用できるAED付き自動販売機



むら た あき ひさ
村 田 彰 久

しみん
市民クラブ

桜の樹木管理はどのようにしているのか

問 津借楽公園、お城公園に植栽されている桜の木や、「日本のさくら名所100選」に選ばれている美杉町三多気に植栽されている桜の木は、地元の方々も含め、どのように管理しているのか。



答 津借楽公園およびお城公園の桜については、現在、定期的な剪定は行っていないが、園内には桜も含め、さまざまな樹木が植栽されており、散策される園路や休憩場所に支障となる枝葉があれば、必要に応じて剪定を行っている。

また、三多気の桜については、地元の方々により、公園付近の下刈りや桜まつりの際に駐車場整備などは行っていたが、名勝に指定されているということもあり、桜の木の剪定等までは行っていない。

今後も、自然と触れ合うことのできる魅力のある公園として、適切な維持管理に努めていく。

●その他の質疑・質問●

- 久居井戸山町垂水線について
- 若者議会の創設について



▲より多くの桜の花が咲くようしっかりと手入れを